

小中一貫した教育

グランドデザイン

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る

「学ぶ力」の育成

「豊かな心」の育成

「健やかな体」の育成

めざす子ども像

自ら学ぶ意欲をもつ子ども
自身と社会の未来を創り、
拓く英知をもつ子ども

しなやかな感性と豊かな心
をもつ子ども

健やかな心身と自ら鍛える向
上心をもつ子ども

伸ばしたい力

○自ら考え、学び合う力
○人生を拓くために必要な
基礎学力

○様々な立場や人の考えを
理解し尊重する力
○自身の考えや行動を客観

○自ら運動に親しみ、生涯にわ
たって健康を保持・増進してい
く力

重点課題

・学び合う場面の設定
・記述や発表の仕方の指導
・家庭学習の習慣化、学習
時間の確保
・友だちと考えを交流する
活動を通して自ら振り返
り、学びに対して前向きに
取り組む

・社会の常識やマナーの理
解と実践
・意見・考えを交流・共有す
る場の設定
・励ますことによる有用感
の育成
・保健指導や食指導を通し
た命の学習
・道徳ノートの活用、生命
を大切にする指導の充実

・運動量の確保
・整った生活リズムの定着
・運動に親しむ機会の充実
・実生活に活用できるような授
業・食育・指導の充実

9年間を見通した指導目標

・基礎学力の土台としての
5つの要素の力を伸ばす

第三期

・行事を通して異学年との
かわりをもつ
・時と場に応じて挨拶をす
る

中3
中2

・自ら健康について考え、健康
維持管理に努める

・自ら学ぶ習慣を身に付け
させる

第二期

・進んで挨拶をする
・下学年の手本になること
でよりよい姿を実感する

中1
中5

・健康的な生活習慣を付ける

・自ら取り組む家庭学習の
習慣化

第一期

・元気よく挨拶をする
・友だちのよい行動をまね
る

小4
小1

・規則正しい生活リズムを身に
付ける

〈課題探求的な学習〉

- 連携した家庭学習の取組・粘り強く取り組む家庭学習
- 算数・数学の授業を通しての授業改善と研修の実施「楽しんで参加する授業の創造」

小中連携の取組

〈発達段階に応じた継続的な子ども理解〉

- キャリアパスポートの有効活用
- 学校行事等の小中見学実施
- 中学校生活体験活動
- 小中交互見学と意見交流会の実施